

ミシガン州滋賀県姉妹県州 50 周年記念事業について

1. 経過

- 昭和 43 年(1968 年)11 月、経済・生活文化を中心とした住民相互の友好親善の推進を目的として、姉妹県州協定を締結
- 平成 28 年(2016 年)ミシガン州 スナイダー知事と滋賀県 三日月知事の間で、50 周年記念事業を実施することで合意。平成 29 年(2017 年)には、滋賀県で記念式典を、平成 30 年(2018 年)には、ミシガン州において記念式典を開催する。

2. 事業の目的

- 若者の交流、経済の交流、芸術・文化・スポーツの交流の促進
- 友好交流の機運の醸成
- インバウンド誘客の促進

3. 平成 29 年度実施事業内容

- 記念モニュメント制作(5月21日)
ミシガン大学芸術学部生と信楽の方々を中心に、信楽焼の陶板タイルでミシガン滋賀 50 周年記念モニュメントを制作。
- 高校生交流ウォータースポーツ体験事業(7月1日)
ミシガン州と滋賀県の高校生相互派遣事業の一環で、両県州の 30 名の高校生が琵琶湖でウォータースポーツを体験。
- 派遣使節団の受け入れ(9月6日～9月15日)
ミシガン州民からなる友好親善使節団を受け入れ、県内でホームステイを実施。
- ミシガン州立大学連合日本センター記念事業(9月8日)
彦根市松原町のミシガン州立大学連合日本センターにて、モニュメント除幕式、記念植樹を実施。
- 両知事による記念揮毫(9月9日)
草津市イオンモールにて滋賀県書道協会の協力をいただき、両知事による揮毫パフォーマンスを実施。
- 記念式典・レセプション(9月9日)
ミシガン州知事、両県州関係の功労者等を招待し、記念式典・レセプションを開催する。
- ジャパン・カルチュラル・デイズへの参加(11月2日～4日)
ミシガン州デトロイト市のデトロイト美術館で開催されるジャパン・カルチュラル・デイズ・イベント(※)に参加。日本茶ブースを設営し、滋賀県産のお茶の PR を行い、海外進出につなげる。
(※) 財政破綻したミシガン州デトロイト市への支援として、デトロイト美術館に対して日本企業が 3 億円以上の寄付を行ったことから、11 月 2 日からデトロイト美術館に日本ギャラリーが常設される。この常設展示にあわせて、デトロイト美術館で 11 月 4 日、5 日に伝統日本文化を紹介するイベント。

4. 平成 30 年度実施事業(予定)

- 平成 30 年度にミシガン州で式典を開催し、ミシガン州内で友好交流 50 周年を記念する事業を行う。
 - ・ 滋賀県書道協会による書道展示
 - ・ 記念式典
 - ・ 芸術交流事業
 - ・ 共同宣言発出
 - ・ 友好交流 50 周年記念誌作成

【参考】

- ・ 中国 湖南省・・・平成 30 年（2018 年）に友好提携 35 周年を迎える。
- ・ ブラジル リオ・グランデ・ド・スール州・・・平成 32 年（2020 年）に姉妹提携 40 周年を迎える。